

テーマ	総合原価計算（非度外視法）				
学籍番号					氏 名

1. 次の資料に基づき、完成品原価、完成品単位原価、月末仕掛品原価を求めなさい。月末仕掛品への原価配分方法は平均法によること。

【資料】

① 当月の生産データ

月 初 仕 掛 品	800kg	(0.4)
当 月 投 入	5,200kg	
合 計	6,000kg	
正 常 減 損	400 個	
月 末 仕 掛 品	1,600 個	(0.6)
完 成 品	4,000 個	

※（ ）内の数値は加工進捗度を示している。なお、材料はすべて工程の始点で投入された。

② 当月の原価データ

	直接材料費	加工費	合 計
月 初 仕 掛 品 原 価	¥272,000	¥384,000	¥656,000
当 月 投 入 原 価	¥1,811,200	¥6,014,400	¥7,825,600

③ 正常減損は工程を通じて平均的に発生している。非度外視法により計算すること。

完 成 品 原 価	6,660,800 円
完 成 品 単 位 原 価	1,665.2 円
月 末 仕 掛 品 原 価	1,820,800 円